

もりのかくれんぼ名人

■プログラムの概要

ねらい	• 身近な自然に興味を持ち、観察する目を養う。 • 生き物の生態を知る。		
キーワード	いきもの、身近な自然		
対象	幼児～小学2年		
時間	50分	実施場所	園庭など
使用するもの	ロープなど（探す範囲を指定）、隠すものに使う人工物		
全体の流れ	<ol style="list-style-type: none">1. 導入 かくれんぼ上手な生き物・身近にいる生き物の紹介2. もりのかくれんぼ もういいかい？ 人工物を隠す（園児は室内で待機）3. もりのかくれんぼ もういいよ 隠された人工物を探す4. まとめ		

■進め方

時間	内容	指導上の留意点
10分	<p><導入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・擬態する生き物の紹介 ・身近で見られる生き物の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム「むしむしめがね」のパワーポイント資料を使用してもよい。 ・身近で見られる生き物を捕まえておいてもよい。
10分	<p><もりのかくれんぼ もういいかい?></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロープで隠す範囲を指定、範囲内に人工物を隠す。 ・上記の時間に別のスタッフが行ってもよい。 ・事前に隠しておいてもよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・隠す場所にゴミなどがないか確認する。 ・隠すものをリストアップしておく（紛失防止）。 ・同じ色の場所に置いたりして難易度を調整する。
20分	<p><もりのかくれんぼ もういいよ></p> <p>ルール説明</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探す範囲を説明する。（ロープがある場所） 2. 1列になり、人工物を探す 【やくそく】 見つけても動かさない。 ほかのおともだちに教えない。 静かに見つけた数を数える。 3. 前の人を抜かしてもいいが、戻らない。 4. ゴール地点いるスタッフに、見つけた数を報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数を数えるのが難しい場合はどんなものがあつたのか報告させる。 ・実演などをし、ルール（やくそく）を伝える。 ・ゴールでは「まだあるよ」「本当に？」など言って2、3周させる。 ・「むしむしめがね」と関連させて行ってもよい。
10分	<p><まとめ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・正解発表（回収しながら） ・ふりかえり ・自然の中にゴミがあつたらどう思うか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを隠した場所から離すと正解が見えやすい。 ・見つけやすかったもの、難しかったものなどを聞く。 ・回収し忘れがないかリストをチェックする。

■使用するもの

物品名	数量	備考
パソコン	各1	なければパワーポイント資料を印刷したもので紙芝居を行う。
プロジェクター、スクリーン		
ロープ	1本	隠す範囲に応じた長さを使用 ビニールひも、標識ロープなど
隠すもの	適宜	虫のオモチャや造花、ペンやプラスチック類の人工物など
擬態する生き物の本	必要に応じて	

■実施にあたって留意する点

- ・本プログラムの前に、プログラム「むしむしめがねでたんけん♪たんけん♪」を実施し、「紙の虫めがね」を作っておくと、探すときに活用できる。